



平成 29 年 8 月 25 日

鎌田七男名誉教授講演会 「原爆を生き抜いた 78 人の足跡」を開催

広島大学原爆放射線医科学研究所（原医研）が「爆心復元調査」に着手して、間もなく半世紀を迎えます。

原医研所長も務めた鎌田名誉教授は、この調査が基になった「近距離被爆生存者に関する総合医学的研究」を通じて、500m 以内の被爆生存者 78 人の健康調査に長年取り組んでおり、広島大学退官後も現在に至るまで、被爆者の方々に寄り添い見守り続けています。

被爆者の皆様の医療のため、研究を鋭意続ける鎌田名誉教授による講演会を下記のとおり開催します。

多くの皆様のご来場をお待ちしております。

記

〔日時〕 2017 年 9 月 2 日（土） 14：00 ～16：00（13：30 開場）

〔会場〕 広島平和記念資料館 東館地下 1 階会議室(1)
〒730-0811 広島県広島市中区中島町 1-2
<http://hpmmuseum.jp/>

〔演題〕 原爆を生き抜いた 78 人の足跡 ～原爆の非人道性の証～

〔講師〕 鎌田七男名誉教授

〔参加費〕 無料（申込不要）

〔主催〕 広島大学原爆放射線医科学研究所

〔共催〕 放射線災害・医科学研究拠点（広島大学・長崎大学・福島県立医科大学）

【お問い合わせ先】

広島大学霞地区運営支援部総務グループ
TEL : 082-257-5802
E-mail : kasumi-soumu@office.hiroshima-u.ac.jp
発信枚数 : A4 版 2 枚（本票含む）